

No.	15-1-7	場所	高森町 下平	次世代への継承キーワード	地域コミュニティ
名称	下平の天竜川堤防の水防作業			河川	天竜川本川
災害現象	応急対策			支流	
補足事項					

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

概要

高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。

●体験談：一区婦人会理事

まもなく炊出しをするようにと電話連絡があったので私はすぐ部長さんに集まって貰い、お祖母さんはお米の心配に出かけて下さった。まもなく二升、五升と近所からお米があつまり、近所の小母さん方は皆来て下さって炊出しを始めた。なれない私だったが堤防の方々に一時も早く早くと思い一生懸命にとび回ってご飯を炊いた。熱い御飯をウチワで冷し冷し大勢でお握りを作り大きなお櫃に入れて次々と一輪車で堤防へと運んだ。漬物を持って来て下さる人があり、切る人、入れ物へ入れる人、火をたく人、米をとぐ人、堤防から帰ってくる人、おひつはないか、フロシキはないか、皆必死になって働いた。
(「災害の市田郷」より)

記録



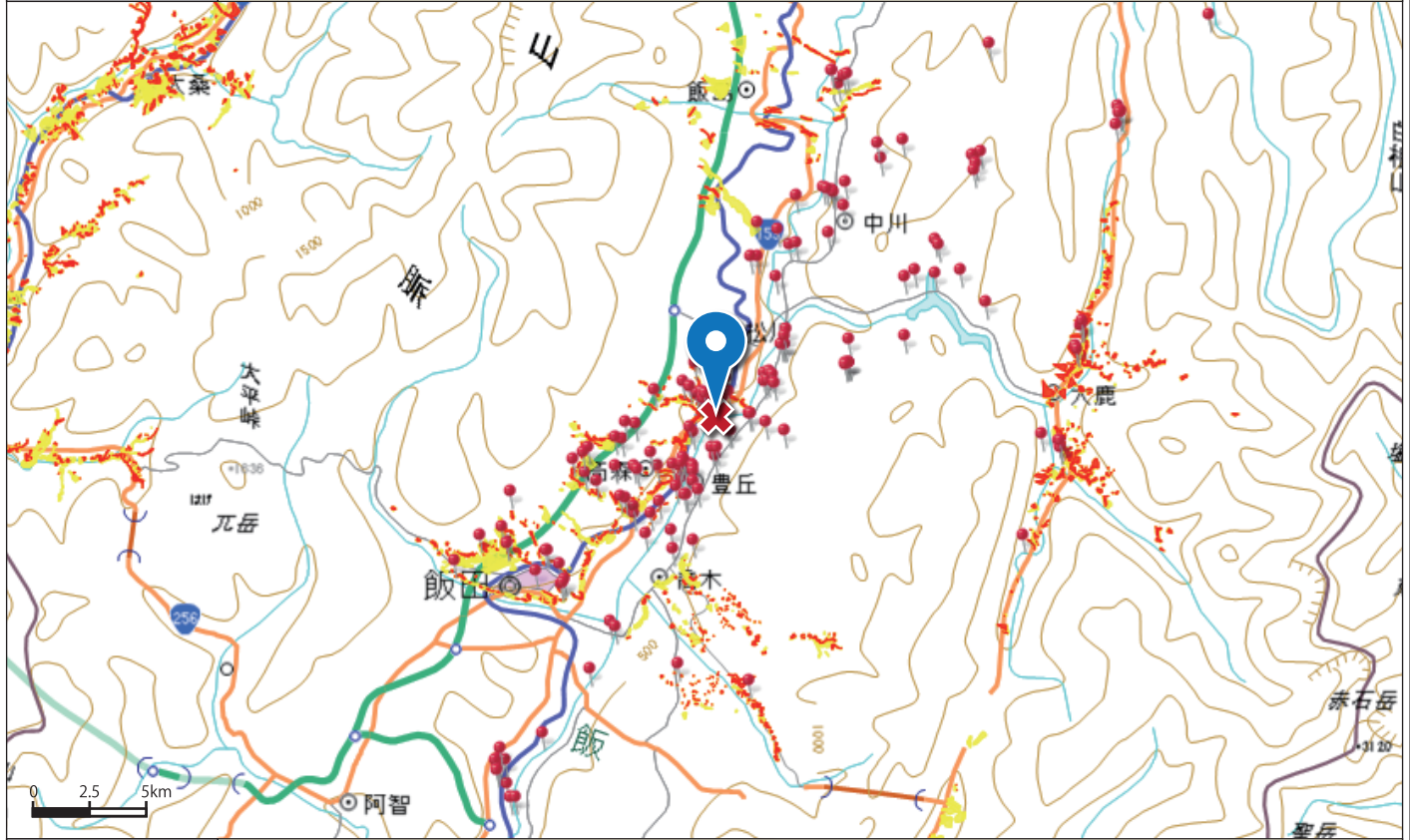
下平の天竜川堤防の水防作業。前方は小沼方面

出典	「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.15/「災害の市田郷」 p.68				
備考					

No.	15-1-7	場所	高森町 下平	緯度	35.570564
-----	--------	----	--------	----	-----------

名称	下平の天竜川堤防の水防作業	経度	137.898910
----	---------------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。